

アロマテラピーや香料だけでなく、害虫を防ぐ効果も。

< 植物名 >

ラベンダー

フレンチラベンダー、ストックスラベンダー

水やり

土の表面が乾いたら、水をたっぷり与える。

置き場所

乾燥に強い。日当たり、水はけの良い環境を好む。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

さし木、株分け、タネまき

冬越し

特記事項なし。

使い方 花壇、鉢植え、切花、ドライフラワー

学名 *lavandula stoechas*

英名

属名 ラバンデュラ

科名 シソ

性状(分類) 常緑木本

原産地 地中海沿岸、カナリア諸島、アジア南西部、インド

花の色 青、紫、白

開花期 5～9月

購入時期

草丈 30～100cm

ID 449

季節 春 夏 秋

JFコード 28150



冬越しと置き場所

暑さ、乾燥に強く、日当たりや水はけの良い環境を好む。

その他の解説

ラベンダーの香りは鎮静効果があるといわれ、アロマテラピーに利用されている。また、石鹸や化粧品香料、香水の材料にも使われている。また、その香りは花だけでなく、葉や茎にもあり、害虫を防ぐ効果もある。

特徴1

香りが良く、アロマテラピー、香料等に使われる。土の表面が乾いたら、水をたっぷり与える。

特徴2

暑さに強い。花穂はやや短いが、頂部にある苞が大きく、観賞用として楽しまれている。L.pinnataやL.canariensisもレースラベンダーの名で流通している。